

01

身近な「薬の専門家」として  
これからの地域医療を支える薬局

株式会社 関西メディコ (サン薬局)

生駒郡平群町上庄1-14-12 ☎0745-45-3993 <http://kansaimedico.com/>  
設立: 1990年 従業員数: 570人

病院などの医療機関と連携して  
地域の人たちの健康を守ります

お医者さんがつくった処方せんの通りに、一人ひとりの患者さんに応じた薬を 調合して販売するのが、調剤薬局の仕事です。専門の知識と資格を持った薬剤師が、薬の調合をしています。薬局は、病院や診療所と同じ医療機関として、わたしたちの暮らしに欠かせません。



見学OK!  
詳しくはお問い合わせください



いろいろなサービスも企画しています

高齢化社会が進むなか、患者さんが病院まで行ったり、入院するのではなく、自宅でお医者さんの診察や治療を受ける「在宅医療」が増えてきています。奈良県全域と京都府南部に合計61店舗あるサン薬局では、各地域に密着した薬局として、「在宅医療」への対応など、今の時代に合わせた取り組みをしています。

在宅医療に対応



地域の薬局が在宅医療に加わって、薬剤師が薬の悩みや疑問に対応することで、患者さん本人や家族の負担を減らせます。サン薬局では、特別な調合ができる「無菌調剤室」や、常に5,000種類以上の薬品を用意しておくなど、在宅医療に対応できる体制を整えています。

正確で早い配達サービス



店舗や在宅医療先への配送は自社で行わない、必要時に、必要な薬・医療製品を届けられるようにしています。

自分でできる簡易血液検査



一部の店舗には、短時間で気軽に血液検査ができる測定器を設置しています。その場で結果の説明も受けられます。

こんなこともしています

就労体験



薬剤師の仕事詳しく知ってもらうために、高校生を対象にした就労体験を実施しています。

こども調剤体験会



次世代の薬剤師育成を目標としたこども調剤体験会は、小学3年生から中学生までが対象です。

警察との地域貢献



奈良県警察と協力しあって交通安全を呼びかけるなど、地域貢献活動を積極的におこなっています。

薬剤師の仕事って?

薬剤師は、あらゆる医薬品について幅広い知識を持つ「薬の専門家」です。処方せんに基づいて薬を調合したり、その薬の使い方を患者さんに説明したり、また患者さんが薬を正しく使えるための取り組みもおこなっています。



国家試験に合格しないと、薬剤師の仕事はできないんだって!

① 処方せんの確認



病院から出された処方せんを見て、用意する薬を確認。また、薬の組み合わせに問題がないことも、しっかりとチェックします。

② 薬の調合など



専用の器具などを使いながら、薬を調合。それぞれの患者さんに必要な薬を、量や種類を確かめながら用意していきます。

③ 患者さんへの説明



薬の飲み方や使い方を患者さんに伝えることも、薬剤師の大切な仕事です。一つ一つの薬の役割を、丁寧にします。

④ 処方後の薬の管理など



サン薬局では薬の飲み忘れを防ぐために、必要な患者さんには薬を「お薬カレンダー」にセットしてから渡しています。

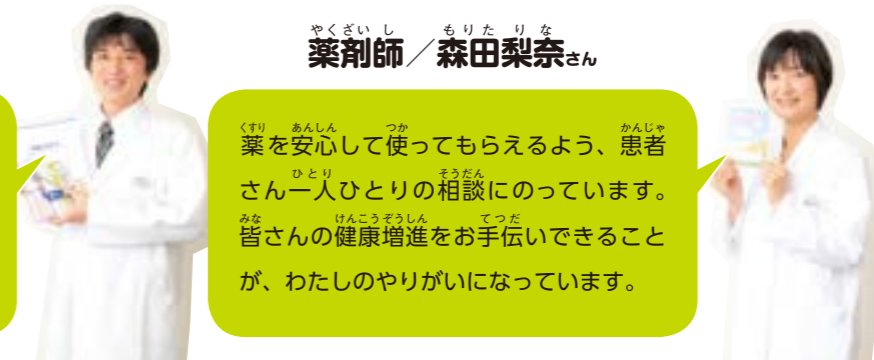
こんな人が働いています

薬剤師 / 中島慎哉さん

患者さんから「ありがとう」と言ってもらえると、とても嬉しくなります。これからも、地域の薬局で働く薬剤師として、責任感を持って仕事に取り組みます。

薬剤師 / 森田梨奈さん

薬を安心して使ってもらえるよう、患者さん一人ひとりの相談にのっています。皆さんの健康増進をお手伝いできることが、わたしのやりがいになっています。



人が健康に暮らしていくためには、医療や薬はとても大切なものです。そして、薬を扱うことには、大きな責任が伴います。その重要さを感じながら人と関わり、その人の健康な暮らしを守るお手伝いをできることが、この仕事を持っている魅力の一つです。